

鹿児島県体操協会主催大会実施上の

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、「学校の新しい生活様式」（文部科学省）、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会）及び「日本体操協会のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」等を踏まえて、現段階で得られている知見等に基づいて作成しています。

今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

1 大会実施にあたっての基本的考え方について

大会の実施にあたっては、「学校の新しい生活様式」（文部科学省）、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会）、日本体操協会のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン、「令和2年度（公財）全国高等学校体育連盟全国高等学校総合体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」、「令和2年度（公財）日本中学校体育連盟全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」（日本中学校体育連盟）等を参考に、鹿児島県・開催地・施設・鹿児島県体操協会のガイドラインの指針等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の感染防止策を講じることとします。

【大会実施にあたっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - ① 身体的距離の確保
 - ② マスク等の着用
 - ③ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保
- (5) 接触確認アプリ(COCOA)への加入推奨

2 大会実施時の感染防止策について

(1) 感染源を絶つ

ア 大会本部（事務局）

(ア) かぜの症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある選手・補欠、監督・コーチ、競技役員・補助員、一般来館者（観戦者）等の大会参加や入館を認めない。

(イ) 参加者全員の大会前後2週間分の体調を記録してもらい、健康管理を徹底させる。

- ・ 【様式1-① 健康観察シート】 未就学・児童・生徒の選手・補欠・補助員用
- ・ 【様式1-② 健康観察シート】 大学生の選手、監督・コーチ、競技役員用

- (ウ) 参加者全員の大会前2週間分の行動歴を記録してもらい、各自保管させる。
 - ・ 【様式2：行動歴確認シート】
- (エ) 一般来館者（観戦者）に対しては、氏名・年齢・住所・緊急連絡先等を記入したものを提出させ、検温後入場させる。
 - ・ 【様式5：来館者体調チェックシート】、
- (オ) 掲示物や館内放送で感染拡大防止を呼びかける。また、体調不良者等が出た際には、大会本部に申し出るように併せて呼びかける。

イ 団体代表者（顧問・監督・コーチ等）

- (ア) 大会期間中毎朝、受付時に下記書類を同時に提出する。
 - ・ 【様式3：大会参加における確認シート】
 - ・ 【様式4：団体体調チェックシート】
- ⑥ 【様式4：団体体調チェックシート】に未記入の者は、原則当日大会への参加や応援（観戦）ができないものとする。
- (イ) 集合時から解散時まで、選手の健康状態を注視・観察する。

ウ 共通

- (ア) 大会参加後及び来館後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する義務があることを確認・徹底する。
- (イ) 大会中に体調不良・異変を発症した場合、救護係や医療機関及び保護者等と連携し、当該者の体調を確認するとともに、安全に帰宅及び医療機関受診を進めるなどの対策を講じる。

(2) 感染防止の3つの基本

① 身体的距離の確保

ア 大会本部（事務局）

- (ア) 集合しての開会式・閉会式は原則実施しない。（開始式、放送・速報での成績発表）
- (イ) 諸会議（役員・審判・監督会議）等を実施する場合、人と人との間隔が、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう、椅子の配置を広くするなどの工夫をする。
- (ウ) 握手、手をつないだり肩組んだりして行う円陣、ハイタッチなどの実施を制限もしくは禁止する。

イ 団体代表者（顧問・監督・コーチ等）

- (ア) 集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔が、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くように指導する。
- (イ) 対戦相手や審判等との握手、仲間と手をつないだり肩組んだりして行う円陣、ハイタッチなどの実施を控えるように指導する。

② マスク等の着用

ア 大会本部（事務局）

(ア) マスクの準備及び原則着用

- ・ 選手・監督・コーチ等及び大会参加関係者に、マスク等を準備させ、大会中は競技実施時及び食事中を除いて、基本的にマスク等を着用し、咳エチケットを徹底させる。
- ・ 活動中や気候の状況等により、体へ負荷がかかり、低酸素症や熱中症が発生する可

能性が高いと判断した場合は、マスク等を外すよう選手に指導する。

イ 団体代表者（顧問・監督・コーチ等）

（ア）マイボトルの準備・携帯

- ・ 会場の気温や湿度に注意しながら、選手の健康観察を行うとともに、こまめに給水をさせる。その際は、マイボトルでの給水のみとする。
- ・ 熱中症対策として、適度な水分補給と塩分補給にも配慮する。

③ 手洗い等の徹底

ア 大会本部（事務局）

（ア）液体石けんと手指消毒液を設置

- ・ 大会参加関係者が、こまめに手洗いと手指消毒を行えるよう、会場施設と連携し、玄関・手洗い場・洗面所・トイレ等に液体石けんと手指消毒液を設置する。
- ・ 場内アナウンスで、大会参加関係者にこまめな手洗いと手指消毒を促す。

（イ）マイタオルの準備・携帯とペーパータオルとゴミ箱の設置

- ・ 手を拭くためのマイタオルを持参するよう事前に周知徹底するとともに、ペーパータオルとゴミ箱を準備しておく。

（ウ）消毒液の準備

- ・ 使用した道具や椅子、よく手を触れる箇所（ドアノブ・手すり・スイッチ）等は、消毒液を浸したペーパータオルで拭き取り、定期的な消毒を行う。

（3） 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避

① 大会本部（事務局）

ア 入場・入室制限

（ア）競技会場（フロア）への入場は、登録された選手・補欠、監督・コーチ等及び大会競技役員（補助員を含む）、音楽係のみとし、下記の書類に登録・記入されていない部員やマネージャー等の入場については、原則入館及び競技会場への入場はできない。

- ・ 【別紙：大会申込書】
- ・ 【様式4：団体体調チェックシート】

※ 大会本部の裁量で、会場・施設の状況、来館者（観戦者を含む）数等を考慮し、入館を判断する場合がある。

（イ）更衣室で選手が密集しないよう、一度に利用できる人数を制限する。また、更衣室内で選手同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くようにするとともに、換気に配慮する。

（ウ）諸会議を実施する場合は、会議場内で人が密集しないよう、一度に会議場に入れる人数や座席配置等を工夫する。

（エ）利用する施設と連携し、換気設備等を適切に稼働させる。この場合においても、1時間に2～3回程度、会場の入口・窓等を開け換気を行うなどの工夫をする。

② 団体代表者（顧問・監督・コーチ等）

ア チームでまとまって会場へ移動する場合、バス等の車内が密閉空間にならないよう、定期的に換気を行う。

イ 自家用車やバスに乗車する際、乗車人数や座席配置に工夫・配慮する。

③ 共通

ア 監督・コーチ等は、試合会場のベンチや食事をする場所について、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう、選手同士の間隔を取らせ、対面をさけ、会話は控えるよう指導する。

イ 来館者も、ベンチや食事をする場所について、できるだけ2メートル（最低1メートル）空くよう間隔を確保し、対面をさけ、会話を控えるようにする。

(4) 安全な活動環境等の確保

① 大会本部（事務局）

ア 行動歴の記録

(ア) 大会が開始される2週間前からの行動歴を、下記シートに記録し、保管する。

- ・ 【様式2：行動歴確認シート】… 競技役員・指導者・選手・補欠・補助員
※ 大会終了後、1ヶ月程度は各自で保管しておく。（必要に応じて提出する。）

(イ) 接触確認アプリ(COCoA)への加入を推奨する。

(ウ) 公共施設を利用する大会となるので、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）に則り、運営する団体及び施設責任者と、事前に感染拡大予防対策について打合せを行う。

② 団体代表者（顧問・監督・コーチ等）

ア 大会参加者に対し、参加にあたっての遵守事項等を事前に説明する。

イ 必要に応じて、下記シートを大会前に確認・提出する。

(ア) 【様式1—①シート内 保護者同意書（高校生以下）】

(イ) 【様式5：来館者体調チェックシート】

(ウ) 【様式7：観戦希望者リストシート】

(エ) 【様式8：写真撮影許可証申請シート】

(オ) 【様式9：補助員リストシート】

ウ 大会申込期日までに定期健康診断の実施が行われていない学校の生徒については、各自で健康診断を受診するなど保護者の責任のもと健康上問題がないことを確認した上で参加させる。

エ 選手の体調不良や救急搬送等の事態が発生し、保護者の同意や意向聴取等が求められることも想定し、顧問・監督・コーチや学校等と保護者が確実に、速やかに連絡がとれる体制を構築しておく。

③ 共通

ア 【様式10—②：大会実施時の感染防止対策チェックリスト】を参考に、各団体（クラブ・学校）・各個人の実態に応じた、適切な感染防止策を講じる。

(5) 接触確認アプリ(COCoA)への加入推奨

① 共通

ア 接触確認アプリの未加入者に、会場施設と連携し、広報掲示を設置し、加入を呼びかける。

イ 場内アナウンスで、接触確認アプリへの加入を促す。

【様式一覧】

- 【様式1：健康観察シート（含 同意書）】
- 【様式2：行動歴確認シート】
- 【様式3：大会参加における確認シート】
- 【様式4：団体体調チェックシート】
- 【様式5：来館者体調チェックシート】
- 【様式6：臨時来館者体調チェックシート】
- 【様式7：観戦希望者リストシート】
- 【様式8：写真撮影許可証申請シート】
- 【様式9：補助員リストシート】
- 【様式10：感染防止対策チェックリスト】



